

令和6年度

函館白百合学園中学校

一般入学試験問題（後期日程）

国語

令和6年2月4日(日)実施

注意事項

1. 試験時間は45分です。
2. 問題は□から□まであり、15ページまであります。
3. 答えはすべて別紙の解答用紙に記入し、解答用紙だけ提出しなさい。

□ 一 次の問いに答えなさい。

問1 次の——線のカタカナを漢字に直しなさい。

- ① ケワしい山道を登る。
- ② 親切にしてくれた友達にカンシヤする。
- ③ アツイ雲が空をおおう。
- ④ 昨年はとてもアツイ夏だった。
- ⑤ すばらしい行いにカンシンする。
- ⑥ 歴史にカンシンを持つ。
- ⑦ 公共のリエキのために働く。
- ⑧ 不通になっていた道路がフツキユウした。

問2 次の——線のカタカナを漢字と送りがなに直しなさい。

- ① 姉と私の身長をクラブル。
- ② ココロヨイ風がふく。

問3 次の——線の漢字の読みをひらがなで答えなさい。

- ① 犬の散歩を任された。
- ② 川に沿って散歩する。
- ③ 居間でトランプをした。
- ④ 年末には実家に帰省する。
- ⑤ 大学で天文学を修める。
- ⑥ 我先に出口へ急ぐ。

問 4 次の読み方をする二字熟語を二つずつ答えなさい。

- ① シメイ
- ② ソウゾウ

問 5 次の――線にあたる漢字の総画数を数字で答えなさい。

- ① 薬も過ぎればドクになるときがある。
- ② 数にカギリがある商品。

問 6 次の①～③の意味となる四字熟語を、ア～オからそれぞれ選びなさい。

- ① 自分にしつかりとした考えがなく、わけもなく他人の意見に同調すること。
- ② 危機に直面した状態をいつきに良い方向に立て直すこと。
- ③ 人の意見を心にとどめず、聞き流すこと。

ア 起死回生きしかいせい

イ 馬耳東風ばじとうふう

ウ 我田引水がでんいんすい

エ 一束三文ひとくさんもん

オ 付和雷同ふわらいどう

問7 次の（ ）に、下の意味になるように、動物の名をひらがなで入れなさい。

- ・ (①) も食わぬ・・・・・・・・だれにも相手にされないこと。
- ・ (②) の子・・・・・・・・大切にしてお手放さないもの。
- ・ (③) の涙なみだ・・・・・・・・ごくわずかなもの。

問8 次は慣用句として誤っているものを正しく言いかえたものである。その組み合わせとして正しいものを、ア～エから二つ選
びなさい。

【誤】

【正】

- | | | | |
|---|------------|---|------------|
| ア | 口をにごす | ↓ | 言葉をにごす |
| イ | 舌の先がかわかぬうち | ↓ | 舌の根がかわかぬうち |
| ウ | 二の句がつけない | ↓ | 二の句が出ない |
| エ | 的を得た | ↓ | 的を射た |

二 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

小説を読むと、たいていは登場人物の誰かに感情移入することになります。こうしてますます小説の世界にのめり込む。それこそが、読書の醍醐味です。

この面白さにはまると、大袈裟ではなく、テーマパークのアトラクションより楽しい経験ができます。

小説の登場人物に感情移入して読み進めるといのは、その人物の人生を生きること①ヒトしい。1無論、フィクションの世界で話ですが、読んでいる間は、あなたと登場人物は2一（ ）同体です。

小説の舞台がニューヨークであれば、あなたもニューヨークで暮らしている。明治維新の小説なら、2ゲキドウの時代を体験することになるでしょう。切ない恋愛小説なら、どうやって相手に3コクハクしようかとドキドキするでしょうし、すれ違いを3□がゆくも感じるでしょう。

こうして登場人物になりきっている間、実生活では絶対にわからない他人の人生を自分ごととして感じ取っているはずで

これは、すごく貴重な体験です。

当たり前ですが、あなたの人生は一つしかなく、4やり直しはきかない。しかも、大半は自分で選べない環境で生きています。

1 長い人生では、たくさん後悔するでしょうし、失敗もするでしょう。

でも、いろんな経験を4ツんでいたら、そういう失敗を回避できるかもしれません。

小説なら、2 夢中になって読んでいても、登場人物に5フリかかる出来事は自分の人生ではないので、失敗しても6キズつくことはありません。

と同時に、一緒に体験したわけですから、経験は我が物となっています。

自分の人生は後戻りできませんが、小説なら、あるときこうすれば良かったと振り返ることができます。

未来は誰にも予想がつかず、「絶対」なんてありえないと頭では理解しても、日々の暮らしでそのことを考える余裕に恵まれない。ですが、小説を読んでいるときは少し余裕があるはず。このままだと、あの登場人物と同じことが起きそう、と予測できる場合だつてあるでしょう。

人生は一度きりです。でも、小説を読めば読むほど、多くの人生を⑦疑似体験することになりますから、たくさん的人生を味わえます。

それも **3**、小説の魅力なのです。

⑧極めていけば、人生経験の豊かな大人より、人生について理解が深くなるかもしれません。

膨大な情報を受け取りながら⑨タえ間なく続く日常生活の中で、立ち止まって違和感を⑤たしかめたり、確信が持てるまでじっくり考えたりするのは、⑥容易ではありません。

でも、そういう時間を持つことはとても大切です。

小説なら、読むのをやめることによって主人公の時間を止められます。

そして、情報を整理したり、感じた違和感について考えたりすることもできます。

考えるために読むのをやめるというのは、実生活では、立ち止まって自分のことを⑦客観的に見つめる⑩シセイにつながります。どっぷり感情移入しているときには見えていなかったものが、本から離れると見える。

この人はだまされているんじゃないの？ とか、 **4** 違和感があるんだろう、と分析しているとき、登場人物や出来事を客観的にとらえているのです。

※設問の都合上、一部表記を改めました。

〈「正しい」を疑え！〉 真山 仁

問1 ┉ ┉ ┉ 線① ⑩のカタカナを漢字に直し、また、漢字は読みをひらがなで答えなさい。

問2 ┉ ┉ ┉ 線1 「無論」とほぼ同じ意味のことばを、ア～エから選びなさい。

ア ましてや イ もちろん ウ やはり エ ふたたび

問3 ┉ ┉ ┉ 線2 「（ ） 同体」について

①（ ）に入る漢字一字を、ア～エから選びなさい。

ア 信 イ 身 ウ 心 エ 新

② 四字熟語には「二」で始まるものが多い。次の1～3の四字熟語の意味として適当なものを、ア～エからそれぞれ選びなさい。

1 一日千秋 2 一進一退 3 一刻千金

ア 時間が貴重であること。 イ 時間があつという間に過ぎ去ること。 ウ 非常に待ち遠しいこと。

エ どっちつかずのこと。 オ よくなくなったり悪くなったりすること。

問4 ———線3 「□がゆく」(□がゆい)について

① □に入る、体の一部を表す漢字一字を答えなさい。

② 「□がゆい」のように、慣用句の中には体の一部を表す言葉を用いたものが多い。次の1～3の慣用句が下の意味になるように、()に入る言葉を、ア～オからそれぞれ選びなさい。

1 ねこの()……………場所がせまいこと。

2 手も()も出ない……………力がおよばずどうしようもないこと。

3 ()を長くする……………期待して待ちこがれること。

ア 顔 イ 首 ウ 額 エ 手 オ 足

問5 ———線4 「やり直しはきかない」とあるが、これと似た意味で、「今になって気づいてもどうしようもない、取り返しがつかない」という意味の言葉を二つ、ア～オから選びなさい。

ア 後の祭り イ 転ばぬ先の杖^{つえ} ウ 覆水盆^{ふくすいぼん}に返らず エ 石の上にも三年 オ 知らぬが仏

問6 ————線5 「たしかめたり」の送りがなが正しいものを、ア～エから選びなさい。

- ア 確めたり イ 確かめたり ウ 確しかめたり エ 確たり

問7 1 4 に入る語の組み合わせとしてもっとも適当なものを、ア～エから選びなさい。

- | | | | | |
|---|------|------|------|------|
| | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ア | おそらく | たとえ | また | なぜ |
| イ | たとえ | なぜ | おそらく | また |
| ウ | また | おそらく | なぜ | たとえ |
| エ | なぜ | また | たとえ | おそらく |

問8 ————線6 「容易」、—————線7 「客観」と反対の意味となる二字熟語をそれぞれ答えなさい。

三 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

すぐに人の言うことを受け入れるのではなく、時間をかけて評価しよう。これまで、そういうことを書いてきました。言い換える^かと、疑う力を身につけようということです。

人を疑うなんて、よくないでしょ。そんなことをしたら、健全なコミュニケーションは生まれられないのでは、という反論が返ってきてそうですね。

でも、相手の話やSNSで書かれていることを、何でもかんでも受け入れてしまうと、苦しくなりますよね。所詮^{しよせん}は他人の考えだから、合わないところもあるはずなのに、1それを気にしないほうが不健全ですよ。

だから、こう考えませんか。

疑うべきは、人ではなく、言葉だと。

たとえば、コミュニケーションを通じて、心から信頼^{しんらい}を寄せる親友ができたとしましょう。かといって、親友の言葉がすべて「正しい」とかという^{ちが}と、それは違う。

だって、あらゆる出来事や事象を知っている人なんていないですからね。たまたま親友が、間違った情報を聞いて、それをあなたに伝えるかもしれない。

誤情報というのは、悪意で流されることよりも、それが「①」と信じている人から発信される場合のほうが、はるかに多いんです。

だから、信頼している人の情報でも「②」とは限らない。

全部鵜呑み^{うのみの}にした後で、それは「③」だとわかったら、「だまされた！」と言って喧嘩^{けんか}になることや、相手を信用できなくなることに

だってありえます。

でも、その人が「だますつもりじゃなかった」としたら、どうですか。怒るのはちよつと待て、となりそうですよね。だから、言葉や情報を時々疑ってみることは、人間関係を壊すどころか、より健全にすると考えてください。

では、なぜ疑う力を養うべきなのでしょう。

それは、あなたがフェイクニュースに振り回されないためであり、根拠もなく不安になることを防ぐためです。そして何より、正確な情報を得るためです。

世の中は情報の洪水状態です。何が正しくて何が誤りなのかを見分けるのは至難の業で、正確な事実をつかみ取るのは難しい。でも、疑う力が身につくと、情報の良し悪しを見極める力が高まります。

理屈はわかるけど、そんな力が簡単に得られるのだろうか——と思うでしょう。確かに簡単じゃありませんが、不可能ではないのです。

まず、前提として自覚してほしいことがあります。

2日本人は情報や他人の話を疑うのが苦手だ、ということ。これには、日本独特の文化が影響しているのでしたね。

すなわち——日本は島国で、同じ価値観を共有しているという意識が高い、いわゆる同一性の文化を培ってきました。和をもって貴しとなす——の国ですから、人の話を疑ってかかるなんて、貴い「和」を乱す不心得者かもしれません。

こういう文化の国で疑う力を養うのは難しい話で、相手に疑問をぶつけるだけでも、嫌われる可能性があります。つまり、日本では相手の話や情報を肯定的に受け止める習慣があり、疑う力の養成を邪魔しているわけです。

(中略)

誰かが確信を持って話すのを聞いて、たいていの人は「へえ、そうなのか」とあっさり受け入れる。メディアの情報もSNSも、信じることを前提としている。

これが、日本の文化です。

そこに異を挟むのは、まさに「空気を読まない」行為ですね。「空気を読むのはやめよう」と訴えている私に言わせれば、笑止千万ですけど。

でも、多くの人に相手の話や情報を疑う習慣はないので、なかなか厄介です。

情報を常に疑って受け止めよう、と一念発起すると、これはかなり疲れます。しかも、**3**ますます相手の話が理解できなくなる悪循環です。

なぜなら、事実を全部疑ってかかると、何の話も聞いていのかすらわからなくなりますし、相手は途中で話をやめてしまうでしょう。それが記事なら理解不能となり、読み進められません。

だから、何でも疑ってかかるのは、正しい情報収集法とは言えません。

では、どうすればいいでしょう。

ヒントは、あなたが**4**相手の話や情報に接したときの「違和感」にあります。

(中略)

違和感を抱いたから、それについて調べた。あるいは、その発言の背景を考えてみた。

すると、勘違いかんちがしていたことや、知らなかった側面の事情が見えてきます。

「正しい」かどうかを考えるときに、多くの人はそこまで探らず、脊髄反射せきずいのように「その通り!」「それは違う!」と反応しています。

それは何より危険なことです。

つまり、違和感を持てば、何が正しいかに疑問を抱くだけではなく、自分が何を知っているか、あるいは知らないかに目をむけられるのです。

疑う力を養うことは、ウソを見抜くぬ作業というより、「本当にそうなのか」と問いを立てるために必要です。

他人の話や情報を鵜呑みにしがちな人は、納得する前に立ち止まる習慣をつけましょう。

※設問の都合上、一部表記を改めました。

〈「正しい」を疑え!〉 真山 仁

問1 ―― 線1 「それ」とは何か、本文中の言葉を用いて二十字程度で答えなさい。

問2

①

↳

③

に入る語の組み合わせとしてもっとも適当なものを、ア〜エを選びなさい。

①

②

③

ア 正しい

間違い

正しい

イ 正しい

正しい

間違い

ウ 間違い

間違い

正しい

エ 間違い

正しい

間違い

問3 ―― 線2 「日本人は情報や他人の話を疑うのが苦手だ」とあるが、その理由を説明したものとして正しいものは○、正しくない

いものは×で答えなさい。

ア 日本では、世の中に情報があふれていて、何が正しくて何が誤りなのかを見分けることがとても難しくなっているから。

イ 人と人との「和」を大切にする文化を持つ日本人は、人の話を疑うことは「和」を乱すという意識を持ってしまいうから。

ウ 島国である日本では同じ価値観を共有しているという意識が高く、相手の話や情報をそのまま受け入れる習慣があるから。

エ 信じることを前提としている日本人にとって、どんな情報であつても常に正しくあるべきだという高い理想があるから。

問4 ── 線3 「ますます相手の話が理解できなくなる悪循環あくじゆんかん」とあるが、「悪循環」が生まれるのはなぜかを説明した次の文の（ ）に入る語句を、本文中から指定の字数でそれぞれ書きぬきなさい。

「疑う力」が正しい情報収集のために必要であるからといって、情報をすべて疑って相手の話を聞くと、（ア 十八字）
なるだけでなく、（イ 十四字）ことになり、ますます相手の話が理解できなくなるため。

問5 ── 線4 「相手の話や情報に接したときの『違和感いわかん』」とあるが、「違和感」が正しい情報収集のためにどのような意味を持つのか。解答が、「違和感を持ってば、（ ）という意味。」となるように、（ ）に入る語句を、本文中の言葉を用いて六十字以内で答えなさい。

問6 筆者がこの文章の「キーポイント」（大切なこと）として挙げた次の項目こうもくの（ア）～（ウ）に入る本文中の言葉をそれぞれ書きぬきなさい。ただし、指定の字数で答えること。

- 何事も決めつけず、時間をかけて（ア 二字）するために、疑う力を身につける。
 - 疑うのは、（イ 一字）ではなく、言葉だ。
 - 相手の話や情報に接したときに感じる「違和感」を大切にする。
 - 疑う力を養うのは、「本当にそうなのか」と（ウ 六字）ため。
 - 他人の話や情報を鵜呑みにしがちな人は、納得する前に立ち止まろう。
- 〈「正しい」を疑え！〉 真山 仁

国語

解答用紙

受験番号	
名前	

一

問 1 ① ケウ
しい
カンシン

② カンシャ

③ アツ
い

④ アツ
い

⑤

⑥ カンシン

⑦ リエキ

⑧ ツッキョウ

問 2 ①

②

問 3 ① された

② って

③

④

⑤ める

⑥

問 4 ①

②

問 5 ① ②

問 6 ① ② ③

問 7 ① ② ③

問 8

二

問 1 ① ヒト
しい

② ゲキドウ

③ コクハク

④ ツ
んで

⑤ フ
りかかる

⑥ キズ
つく

⑦ 疑似

⑧ 種
め

⑨ タ
え間

⑩ シセイ

問 2

問 3 ① ②

① ② ③

問 4 ① ② ① ② ③

① ② ③

問 5

問 6

問 7

問 8 ⑥ ⑦

三

問 1

問 2 問 3 ア イ ウ エ

問 4 ア

イ

問 5

問 6 ア イ ウ

国語

解答用紙

受験番号	
名前	

一

問 1 ① 険ケウ② 感謝カンシャ③ 厚アツ④ 暑アツ

⑤ 感心カンシン⑥ 関心カンシン⑦ 利益リエキ⑧ 復旧フツキユウ

問 2 ① 比べる ② 快い

問 3 ① まかされた② えって③ いま

④ きせい ⑤ おさめる⑥ われさき

問 4 ① 指名 ② 使命 ③ 想像 ④ 創造

問 5 ① 8 ② 9 問 6 ① 才 ② ア ③ イ

問 7 ① いぬ ② とら ③ すずめ 問 8 ① イ ② エ

30

二

問 1 ① 等ヒト② 激動ゲキドウ③ 告白コクハク④ 積ツんで

⑤ 降ツりかかる⑥ 傷キズつく⑦ ぎじ疑似⑧ きわ極め

⑨ 絶タえ間⑩ 姿勢シセイ

問 2 イ 問 3 ① ウ ② エ ③ 1 ウ 2 オ 3 ア

問 4 ① 歯 ② 1 ウ 2 オ 3 イ 問 5 ア ウ 問 6 イ 問 7 ア

問 8 6 困難 7 主観 問 2と問 4 ①と問 8 が各 2点 その他 各 1点

30

三

問 1 他人の考えだから合わないところがあるということ。④

問 2 イ ③ 問 3 ア × イ ○ ウ ○ エ × 各 ③

問 4 ア 何の話を聞いているのかすらわからなく

イ 相手は途中で話をやめてしまう 各 ③

問 5 何が正しいかに疑問を抱くだけではなく、自分何を知っているか、知らないかに目を向けられ、自分で調べたり考えたりできる。⑥

問 6 ア 評価 イ 人 ウ 問いを立てる 各 ③

40